



ツール・ド・モンブラントレッキング 10日間

お申込みは
こちら

4つの峠を越えて、5つの谷を結ぶ、大人気のツール・ド・モンブラン・トレッキングへご案内します。フランス、イタリア、スイスをめぐり、峠から峠へと高度差400mから1,500mを登降する健脚向きのコースです。迫力の氷河、雄大な氷河谷、山上湖、お花畑、間近に迫る雄大な名峰など変化に富む景観をお楽しみください。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
満席 7/6(日)～7/15(火)	¥736,000	大募集 8/31(日)～9/9(火)	¥728,000

- 燃油サーチャージ(2025年6月1日現在約75,000円)が別途必要です。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはジュネーブからジュネーブまで同行します。
- 最少催行人数:10人 ●食事:朝7回、昼5回、夕6回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。シャモニ/パークホテルスイス、レ・プリオレ
- 一人部屋利用追加料金:¥112,000(山小屋泊を除く)
- 利用予定航空会社:エミレーツ航空、カタール航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空

※このコースは日本での山小屋縦走(夏山)程度の体力が必要です。

※天候・残雪の状況やご参加者のコンディションによっては、コースを変更して代替ルートやエスケープ・ルートをとったり、コースの一部を割愛・省略することがあります。これらの決定に際してはツアーリーダー及び現地ガイドの判断と指示に従っていただきますようお願いを申し上げます。

- トレッキングには、ツアーリーダーと現地トレッキング・ガイドが同行します。山小屋は寝具・食事つき。
- トレッキング中、着替えや使用済み衣類を、以下の通りに回送します。衣類を入れるための袋・バッグを1つご用意ください。スーツケース類はシャモニへ置いていきます。
- ・4日目の朝:シャモニのホテル → 5日目のクールマイユールのホテルへ。
- ・6日目の朝:クールマイユールのホテル → 7日目のトリアンの山小屋へ。
- ・8日目の朝:トリアンの山小屋 → 8日目のシャモニのホテルへ。



田中 駿
(たなか しゅん)

世界的に人気の3カ国周遊トレッキング

アルプス最高峰モンブランを盟主とするモンブラン山群。このモンブラン山群を一周するトレッキングコースは「ツール・ド・モンブラン」と呼ばれ、フランス、イタリア、スイス3カ国の国境の峠を歩いて越える、変化に富んだ山岳コースです。一日の登りが高度差400mから1,300m、下りが高度差800mから1,500mで、こうした登り、下りが5日間続きますので、夏の日本アルプスでの縦走をこなせる体力が必要です。アルパインツアーではご参加者が背負う荷物の量を減らすため、トレッキング中に荷物の回送サービスを行います。各山小屋は、寝具・食事付きですので、背負って歩くのは着替えや個人装備とその日の昼食です。なお、シーズンの初めには、峠付近などに部分的に残雪があります。



▲シーズンには多くの花が見られるツール・ド・モンブラン。お花畑の中を、セーニュの科尔へと登る

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 中東経由都市 着	夜、東京発→中東経由都市へ。 ☐☐☐【機中泊】
2	中東経由都市 発 ジュネーブ 着/発 シャモニ 着	中東経由都市で乗り継ぎ→ジュネーブへ。 🚗専用車でフランスのシャモニ(1,036m)へ(約1.5時間)。 ☐☐☐【シャモニ泊 H】
3	シャモニ 滞在 エギーユ・デュ・ミディ展望台 シャモニ針峰群展望ハイキング	シャモニ観光のハイライト、📍エギーユ・デュ・ミディ展望台(3,842m)へ。モンブランをはじめとした名峰を望みます。その後、中間駅(2,310m)へ下り、📍シャモニ針峰群の中腹をグランドジョラス北壁と尖峰ドリュ、メール・ド・グラス氷河を眺めながら、モンタンベール(1,909m)までハイキング(徒歩約4時間)。その後、🚗シャモニへ。 ☐☐☐【シャモニ泊 H】
4	シャモニ 発 トレッキング1日目 エリザベッタ小屋 着	🚗専用車でグラシエ村(1,789m)へ。📍ここから登り始めセーニュの科尔(2,516m)を越えて、エリザベッタ小屋(2,258m)へ(徒歩約5時間)。 ☐☐☐【エリザベッタ小屋泊 H】
5	エリザベッタ小屋 発 トレッキング2日目 クールマイユール 着	📍コンバル湿原(2,000m)へ下り、ここから急登を峠(2,420m)へ。モンブランからグランドジョラスまでイタリア側の展望のハイライトが続く道をシェクルイの科尔(1,956m)へ(徒歩約5時間)。 🚗ロープウェイでクールマイユールへ下ります。 ☐☐☐【クールマイユール泊 H】
6	クールマイユール 発 トレッキング3日目 ボナッティ小屋 着	📍ベルトーネ小屋(2,000m)を経由しボナッティ小屋(2,022m)を目指します。グランド・ジョラスの展望が素晴らしいコースです(徒歩約5.5時間)。山小屋でも静寂のひとつときをお過ごしください。 ☐☐☐【ボナッティ小屋泊 H】
7	ボナッティ小屋 発 トレッキング4日目 トリアン 着	📍モンドラン(3,823m)を仰ぐフェレ谷のエレナ小屋まで下り、イタリア/スイス国境にある好展望のフェレの科尔(2,537m)へ登ります。その後スイス側のラ・フリー村まで下ります(徒歩約6時間)。 🚗専用車でトリアン(1,300m)の山小屋へ。 ☐☐☐【トリアン泊 H】
8	トリアン 発 トレッキング5日目 シャモニ 着	📍トレッキング最後の峠でスイス/フランス国境のバルムの科尔(2,191m)へ。シャモニ谷とモンブラン山群、メール・ド・グラス氷河などのパノラマ展望をお楽しみください(徒歩約4時間)。 🚗リフトとゴンドラで、ル・トゥールへ。 🚗路線バスでシャモニへ。午後、シャモニの街でお過ごしください。 ☐☐☐【シャモニ泊 H】
9	シャモニ 発 ジュネーブ 着/発 中東経由都市 着	早朝、🚗ジュネーブへ。午前、ジュネーブ発→中東経由都市へ。 ☐☐☐【機中泊】
10	中東経由都市 発 東京 着	中東経由都市で乗り継ぎ→東京へ。夕刻、東京着。 ☐☐☐

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

セーニュの科尔を越えて 展望のシェクルイの科尔

グラシエ村からスタートし気持ちよい高原をエリザベッタ小屋へ。



▲エリザベッタ小屋へと歩く

イタリア側から迫力のモンブラン山群を眺めクールマイユールへ。



▲モンブランの迫力ある南面を眺めながら、シェクルイの科尔へ